多文化共生のための

第21回

国際理解教育・開発教育セミナー

共に生きる地域社会の実現に向けて、
国際理解教育・開発教育の
実践セミナーを開催します。

参加費無料

2024年 8月6日(火)・7日(水)

対象 国際理解教育・開発教育に関心のある教職員、学校関係者、学生、高校生

セミナー内容

8月6日(火)

13:00 …… 開会のあいさつ
13:05〜14:35… 基調講演
15:00〜16:30… 分科会 A・B・C・D

8月7日(水)

13:00〜14:30… 分科会 E・F
15:00〜16:30… 分科会 G・H・I
16:40〜17:00… クロージングセッション

開催場所

JICA関西 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

お申込

締　切：7月23日(火) 16時まで

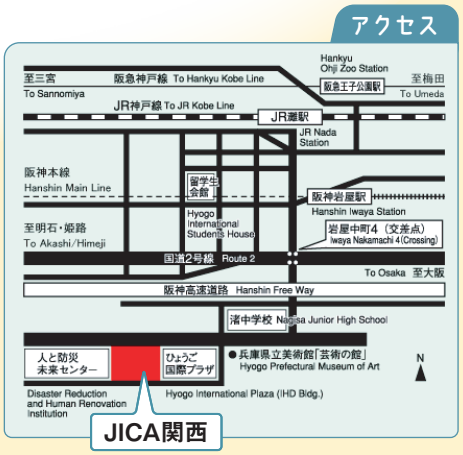
※基調講演、各分科会の定員に達した場合は個々に締め切ります。

お申込みフォーム

申込先：URL https://forms.office.com/r/t5HNaaY6rZ

または、右上の二次元コードよりお申込みフォームにアクセスいただき、
必要事項をご記入の上、お申込みください。
※二次元コードがご利用になれない場合はメールに　①お名前　②ふりがな
③属性(教職員・学校関係者・学生・高校生・その他)　④所属　⑤メールアドレス
⑥電話番号　⑦参加ご希望の会(基調講演、分科会 Ⓐ〜Ⓘ)(※複数会申込可)をご記入の上、
jicaksic-renkei@jica.go.jp(山本)までお送りください。
問合せ：JICA関西 市民参加協力課 担当 山本 加奈子
TEL 090-7180-3718〈平日：10時〜12時、13時〜17時〉

アクセス



共催 兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、公益財団法人神戸YMCA、
公益財団法人PHD協会、公益財団法人アジア福祉教育財団難民事業本部、
独立行政法人国際協力機構関西センター(JICA関西)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

第21回 多文化共生のための国際理解教育・開発教育セミナー プログラム

8月6日(火)

13:00 開会のあいさつ ■講堂

13:05～14:35〔基調講演〕 ■講堂 ■定員…100名

NPO法人子どもの権利条約総合研究所 副代表・関西事務所所長、自立援助ホーム「あらんの家」&「ミモザの家」統括施設長 **浜田 進士**

こども基本法と子ども参加 2023年4月「こども基本法」が施行され、日本の子ども施策において「子どもの参加」と「子どもの最善の利益の原則」が基本理念に位置づけられました。国連・子どもの権利条約というグローバル・スタンダードが批准後30年経過して、ようやくナショナル・スタンダードになり、国の子ども施策は大きな転換期をむかえています。子どもたちが多くの時間を過ごす学校において、子どもの権利条約をどのように活かしていくか、また、ユニセフが提唱する「子どもにやさしいまち」＝子どもの権利を基盤にしたまちをつくるために、私たちおとなはこれからどのような役割を担っていけばよいか考えます。

15:00～16:30〔分科会〕

A 子どもの権利

NPO法人子どもの権利条約総合研究所 副代表・関西事務所所長、自立援助ホーム「あらんの家」&「ミモザの家」統括施設長 **浜田 進士**

■講堂 ■定員…100名

子どものけんり「なんでやねん！」すごろくを体験しよう

教室で学ぶ子どもたちの生活実感と国連・子どもの権利条約はどんなふうにつながっているのでしょう。すごろくで「なんでやねん！」ってみんなでツッコんで、最後は、参加者のひとり一人のオリジナル「なんでやねん！」カードをつくりましょう。多文化共生について考えます。

B 平和、紛争解決

大阪女学院大学国際・英語学部 教授、東北アジア地域平和構築インスティテュート(NARPI) 運営委員、日本平和学会 理事 **奥本 京子**

■ブリーフィングルーム ■定員…40名

平和を創る コンフリクト(対立・紛争)との付き合い方

今の時代、私たちには身近なところから国際関係まで多くの課題があります。どう考え、どう行動したらいいのか悩んでいませんか？「コンフリクト(対立・紛争)」の捉え方、具体的な付き合い方を学習することで、ぐっと世界の見え方が変わります！

C 平和

神戸大学名誉教授
ポーポキ・ピース・プロジェクト 代表 **ロニー アレキサンダー**

■オリエンテーションルーム1、2 ■定員…30名

ねこのポーポキと一緒に平和について考え、自らも平和をつくりましょう

「平和って、何色？」「安心の色は？」平和やそれを妨げるものについて問いかけてくれるバイリンガルな猫、ポーポキ。一人ひとりが平和をイメージし、自分からつくる平和を発見することを目的とした参加型ワークショップです。

D 防災教育

NPO法人プラス・アーツ
理事長 **永田 宏和**

■セミナールーム31、32 ■定員…40名

世界に貢献する、楽しく学ぶ防災教育 ローカライズという国際協力のカタチ

2006年のインドネシアを皮切りに世界23カ国で支援を展開してきた楽しく学ぶ新しい形の防災教育「イザ！カエルキャラバン！」を事例に、国際協力分野において重要な「伴走支援」や「ローカライズ」などについての考え方を実践的に学びます。

8月7日(水)

13:00～14:30〔分科会〕

E 多文化共生

兵庫県教育委員会事務局人権教育課
子ども多文化共生センター 主任指導主事 **高橋 智子**

■ブリーフィングルーム ■定員…50名

「豊かに共生する心」を育む

県内の子ども多文化共生教育にかかる現状と課題を理解するとともに、どうすればすべての児童生徒に『豊かに共生する心』を育むことができるのか、2学期の授業実践をふまえて考えます。

F 国際理解

ASTRUSIA Kids Club **キャロル・ファン**

■セミナールーム31、32 ■定員…40名

世界の文化をすごろくで疑似体験 Safe Travel

世界を旅しながら、様々な国の文化にふれてみませんか？Safe Travelは、日本とは異なる生活習慣や文化について学べる工夫が散りばめられたすごろくです。昨年度、総合的な学習の時間において世界とつながることをテーマに取り組んだ学校の実践紹介とともに、参加者のみなさんにも実際にSafe Travelを体験いただきます。

15:00～16:30〔分科会〕

G 国際理解

神戸YMCA
国際・奉仕センター 所長 **中道 愛子**

■講堂 ■定員…40名

貿易ゲーム

貿易ゲームは、世界経済の仕組みを疑似体験することによって、グローバル社会が引き起こすさまざまな問題について学び、その解決の道について考えることを目的としたシミュレーションゲームです。

H 難民

難民事業本部
関西支部 **中尾 秀一**

■ブリーフィングルーム ■定員…50名

難民とは

あなたの家族が難民になったらどうしますか。難民とはどのような人で、避難民とはどう違うのか、難民の定義や避難しなければならない原因、難民の身に降りかかる困難について、教室ですぐに使えるシンプルな手法で考えます。

I 多文化共生

神戸市立真野小学校 教諭 **酒井 春菜**
兵庫県立須磨東高等学校 教諭 **河本 陽詩**
兵庫県立舞子高等学校 教諭 **益田 由布子**

■セミナールーム31、32 ■定員…30名

もしかして？ これって多文化共生？ 2023年度教師海外研修から

講師がJICA教師海外研修で訪問したペルーで見たこと・聞いたことをもとに、多文化共生を考えるためのアプローチを紹介します。もしかして…何気ない日常の気づきや海外経験が2学期からの授業に活かせるかも？ 双方向型ワークショップを行うので、ぜひスマホを持ってご参加ください。

16:40～17:00〔クロージングセッション〕 ■講堂